

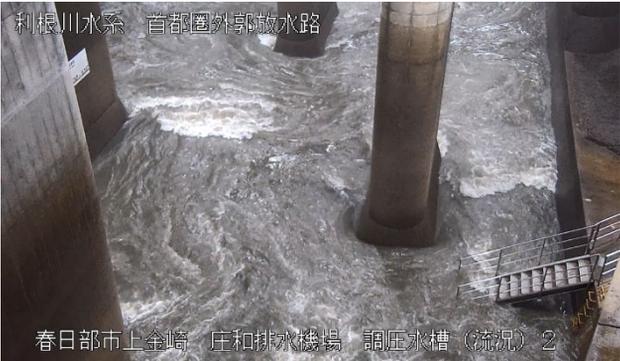
※速報値につき
今後修正の場合があります

令和5年6月 台風第2号 出水速報（第1報） 江戸川・中川・綾瀬川



排水ポンプ車活動状況(埼玉県松伏町)

1. 概要
2. 気象概要
3. 出水概要
4. 江戸川河川事務所の体制等



首都圏外郭放水路運転状況(埼玉県春日部市)



中川出水状況(埼玉県吉川市)



綾瀬川出水状況(埼玉県草加市)

国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所

1. 概要

※速報値につき
今後修正の場合があります

今回の出水により、

利根川水系**中川**では、吉川水位観測所(埼玉県吉川市平沼地先)で、

令和5年6月3日1時00分に、**氾濫危険水位**を超えました。

利根川水系**綾瀬川**では、谷古宇水位観測所(埼玉県草加市松江地先)で、

令和5年6月3日0時40分に、**氾濫危険水位**を超えました。

- 大型の台風第2号は、3日9時には日本の南を1時間におよそ50キロの速さで東北東へ進み、3日15時には温帯低気圧に変わりました。
- 台風第2号の影響により、2日00時(降り始め)から4日00時までの48時間における総雨量(国交省 越谷雨量観測所)は、既往最大雨量に匹敵する322ミリを観測しました。
- 江戸川河川事務所では、首都圏外郭放水路、三郷放水路、綾瀬川放水路等の各排水機場を運転するとともに、要請のあった埼玉県の松伏町へ排水ポンプ車を派遣し、内水排水支援を実施しました。

3日3時 気象衛星(日本気象協会より)



3日1時 レーダー図(日本気象協会より)

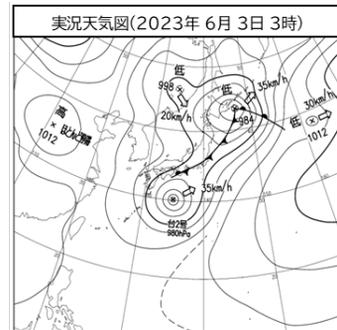
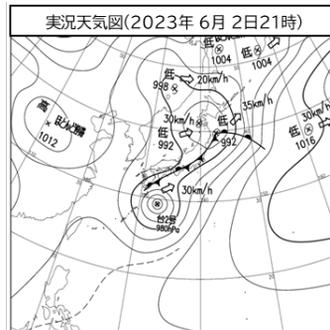
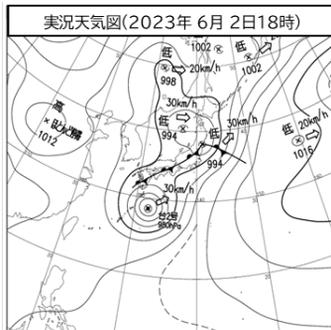
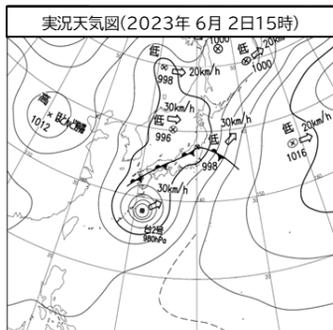


2. 気象概要

※速報値につき
今後修正の場合があります

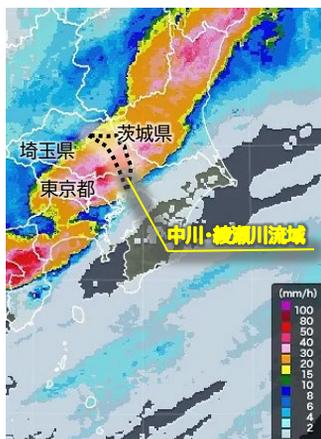
(1) 気象概要

- 大型の台風第2号は、関東地方では3日昼前まで、伊豆諸島では3日昼過ぎまで、雷を伴った非常に激しい雨が降り、広い範囲で大雨となりました。
- 関東地方では3日昼前にかけて、伊豆諸島では3日夕方にかけて、大気の状態が非常に不安定な状況が続き、2日00時(降り始め)から4日00時までの48時間で、総雨量(国交省 越谷雨量観測所)は、埼玉県越谷地点で322ミリとなりました。

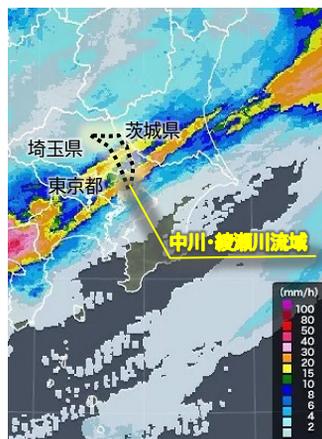


※気象庁HPより

下の画像は雨雲の動きを表しており、台風第2号の通過に伴い、中川・綾瀬川流域で、長時間にわたり、降雨強度の高い雨が降り続いていたことがわかります。



2日17時



2日21時



3日1時



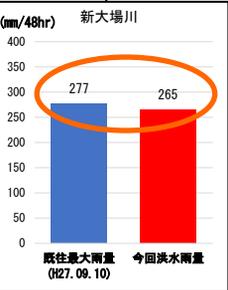
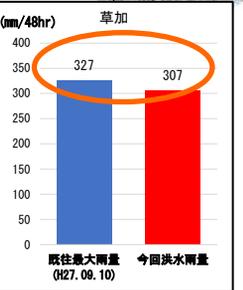
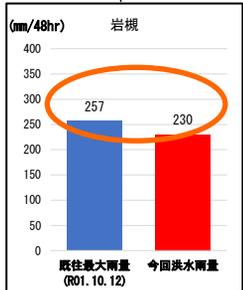
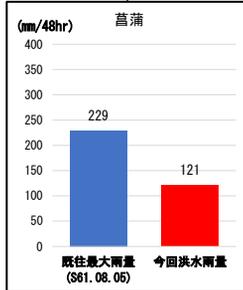
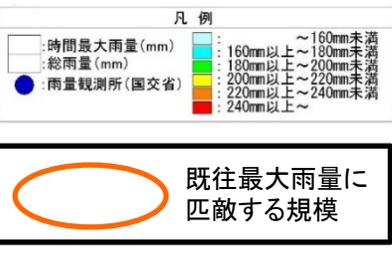
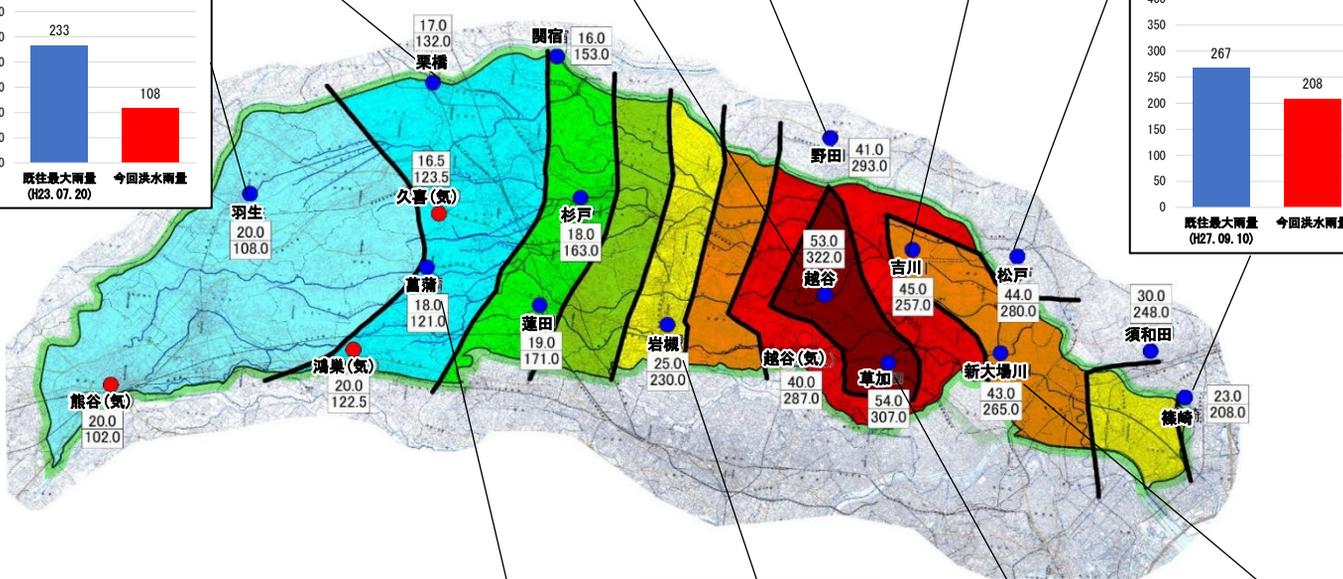
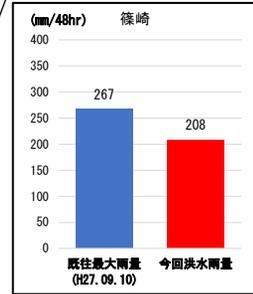
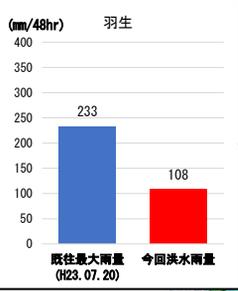
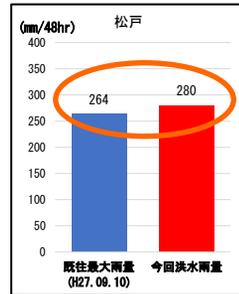
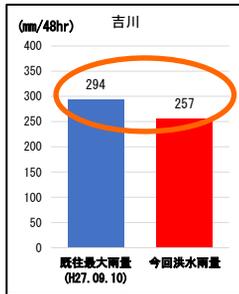
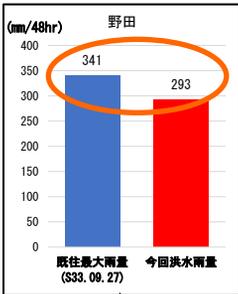
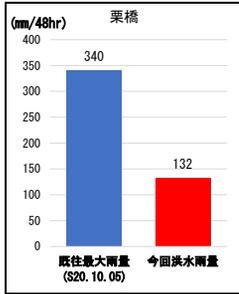
3日5時

※日本気象協会HPより

(2)中川・綾瀬川流域の雨の状況

- 下の図は、国土交通省の雨量観測所における降り始めからの総雨量を元に、中川・綾瀬川流域の降雨分布を表したものです。
- 台風第2号に伴う降雨により、中流域から下流域を中心に降雨量が多く、松戸で280.0ミリの累加雨量を記録し、既往最大となる雨量を記録しました。
- また、越谷で322.0ミリ、草加で307.0ミリの累加雨量を記録し、いずれも既往最大雨量に匹敵する規模でした。

●既往最大雨量と台風第2号に伴う雨量(国土交通省・雨量観測所より)



3. 出水概要

●江戸川河川事務所管内 水位観測所位置図



(1)水防警報基準地点 洪水別最高水位(m)

水防警報基準地点 最高水位表

単位(m)

河川名	観測所名	既往最高水位	R5.6.3 台風第2号	基準水位				計画高水位
				水防団 待機 水位	氾濫 注意 水位	避難 判断 水位	氾濫 危険 水位	
江戸川	西関宿	YP.+17.43 (S22.09.16)	2.40 YP.+10.90	4.50 YP.+13.00	6.10 YP.+14.60	8.10 YP.+16.60	8.90 YP.+17.40	9.12 YP.+17.62
	野田	YP.+11.87 (S22.09.16)	3.76 YP.+7.26	4.60 YP.+8.10	6.30 YP.+9.80	8.50 YP.+12.00	9.10 YP.+12.60	9.34 YP.+12.84
	松戸	YP.+6.85 (S10.09.26)	3.89 YP.+3.89	4.00 YP.+4.00	5.70 YP.+5.70	/	/	8.13 YP.+8.13
中川	吉川	AP.+4.47 (H27.09.10)	4.31 AP.+4.31	3.30 AP.+3.30	3.60 AP.+3.60	3.70 AP.+3.70	4.10 AP.+4.10	4.75 AP.+4.75
	高砂	AP.+3.46 (S44.8.22)	2.67 AP.+2.67	2.50 AP.+2.50	2.70 AP.+2.70	/	/	3.41 AP.+3.41
綾瀬川	谷古宇	AP.+4.41 (S41.06.29)	3.91 AP.+3.91	2.80 AP.+2.80	3.00 AP.+3.00	3.10 AP.+3.10	3.50 AP.+3.50	4.10 AP.+4.10
坂川	大谷口 新田	YP.+4.23 (S56.10.23)	3.41 YP.+3.41	2.70 YP.+2.70	3.20 YP.+3.20	3.40 YP.+3.40	3.80 YP.+3.80	4.20 YP.+4.20

上段: 量水標の読み値。

下段: 量水標の読み値を測量成果により、YP.又はAP.に変換した値。

(2)主な地点の出水状況



中川 吉川水位観測所(吉川橋下流) 30.6k付近



綾瀬川 谷古宇水位観測所(谷古宇橋上流) 14.4k付近

4. 江戸川河川事務所の体制等

(1) 江戸川河川事務所の洪水対策支部体制

●体制の経過

- 6月2日16時50分より注意体制に入り、中川・綾瀬川流域の降雨状況や水位状況を監視し、洪水に備えました。
- また、各河川の水位上昇により、中川・綾瀬川の水位を下げるため首都圏外郭放水路、三郷放水路、綾瀬川放水路の各排水機場を稼働しました。
- 坂川では、江戸川からの逆流を防止するため水門を閉め、松戸排水機場を稼働しました。
- 6月3日22時20分に事務所の体制を解除しました。

日付	時刻	支部体制
6月2日	16:50	注意体制
6月2日	16:50	警戒体制
6月3日	0:40	非常体制
6月3日	11:50	警戒体制
6月3日	18:00	注意体制
6月3日	22:20	注意体制解除

(2) 水防警報

- 洪水によって災害が起こる恐れがある江戸川河川事務所所管の河川において、水防警報を発表し、水防管理団体に対して水防活動を行う必要がある旨を通知しました。

河川	基準観測所	警報別	発表日時	
中川	吉川	待機	6月2日	17:30
		出動	6月2日	17:50
		解除	6月3日	17:50
	高砂	待機	6月2日	17:40
		解除	6月3日	13:40
		解除	6月3日	13:40
綾瀬川	谷古宇	出動	6月2日	18:50
		解除	6月3日	13:30
坂川	大谷口新田	準備	6月2日	17:50
		待機	6月2日	18:40
		解除	6月3日	12:20

※ 水防警報は、降雨の状況及び水位の状況、潮位等を勘案して発表しています。

